

きりゅう

令和元年8月1日

市議会だより

No.260

表紙 初めてのキャンプ教室
(青少年野外活動センター)



市議会だよりは、紙面の都合で発言の一部(要旨)を掲載しています。詳しくは、図書館で会議録をご覧ください。なお、会議録は桐生市ホームページからでもご覧いただけます。



キノピー

pick up

令和元年第2回定例会は、6月10日(月)に招集され、6月28日(金)までの19日間の会期で開かれました。

- 桐生市議会 2年連続 全国6位…………… P 2
- 議会市民アンケート実施結果…………… P11
- 平成30年度政務活動費収支報告書…………… P11
- 活動開始!議会モニター…………… P12

桐生市議会は、いちばん身近な頼れる議会を目指して議会機能の充実強化に努めます。

議会改革度調査 2018 において、 2年連続全国で6位になりました。

全国の地方議会の議会改革度を調査する早稲田大学マニフェスト研究所の「議会改革度調査 2018」において、桐生市議会が昨年度に引き続き全国で第6位という大変高い評価をいただきました。

この調査は、全国の都道府県議会や市区町村議会を対象に、早稲田大学マニフェスト研究所が2010年から毎年調査しているものです。この調査の趣旨は、全国の議会改革がどのような状況・傾向にあるのか確認の指標とすること、また、議会自身が改革度を数値で把握することにより自己評価や改善を行うことです。この調査では、議会が果たすべき役割として、(1) 情報共有（本会議や委員会などの議事録や交際費・視察結果の公開・検証）、(2) 住民参加（傍聴のしやすさ、議会報告会などの実施、住民意見の聴取）、(3) 議会機能強化（議会本来の権限・能力を発揮するための機能強化状況）の3つの柱として、それぞれの改革度合を数値化し、ランキング化しています。



政策研修会



議会モニター説明会

今回の調査で、桐生市議会は前年度の順位をキープして今年度も第6位となり、2年連続のトップ10入りを果たしました。特に3つの柱うち(3) 議会機能強化については、個別順位で全国第5位となっております。これは、PDCAサイクルに基づく議会基本条例をはじめとした議会改革の検証、また、議決事件の追加や議会モニター制度の導入、常任委員会の所管事務調査に専門的知見を活用して議会全体としての当初予算要望書を市長に提出するなどの取り組み

が大きく評価されたものと思われます。その他にも、正副議長選挙の立候補制や市民アンケートの実施などの取り組みも評価の対象となつたのではないかと思います。しかし当然のことながら、桐生市議会が積極的に議会改革に取り組む理由は順位を上げることが目的ではなく、市民の皆様のために進める改革であるという、その姿勢が評価された結果であると理解しております。今後も、より良い桐生市議会の実現に向けて、議会一丸となって頑張ります。

「議会改革度調査 2018」全体ランキング TOP10

順位	市議会名
1位	北海道 芽室町議会
2位	滋賀県 大津市議会
3位	三重県 四日市市議会
4位	愛知県 岩倉市議会
5位	石川県 加賀市議会
6位	群馬県 桐生市議会
7位	福島県 会津若松市議会
8位	東京都 町田市議会
9位	大阪府 堺市議会
10位	兵庫県 西脇市議会

調査：早稲田大学マニフェスト研究所 議会改革調査部会



各種団体等とのまちづくり討論会



6月27日(木)・28日(金)の2日間にわたり、16人の議員が一般質問を行い、市政に関する問題について、市当局の見解を求めました。

※氏名の下のカッコ内は所属党派名（無会派は会派に属さない議員）



市長就任あいさつ



佐藤 幸雄
(創志会)

市長就任あいさつ

質問 公約の中で短期間に成果を出したいと考えているものは。

答弁 「未来志向の広域行政」として掲げた「(仮称)桐生・みどり未来会議」である。これについては、令和元年5月29日にみどり市長に提案書をお渡しし、6月25日に同意いただけたとの回答があった。今後、速やかに会議が開催でき

るよう、推進体制等についてみどり市と調整を図りたい。

また、「桐生の潜在能力を最大限に引き出す」、「桐生厚生総合病院の改善・改革」も挙げられるが、公約の実現に向け、今後速やかに庁内の検討体制を立ち上げたいと考えている。

質問 市長が現時点で描いている当市の将来ビジョンは。

答弁 桐生市が将来にわたって持続していくには、市民が健康で幸せに生活できていることが何よりも重要である。私が目指す将来のまちの姿は、「若者が夢を持ち、一人ひとりが輝き、そして誰もが住み続けたいくなるまち」である。

目指すべきまちの姿を実現するためには、市民一人ひとりがまちづくりの当事者として、市政に関わっていただくことが重要であり、共に感じ、共に創る「共感と共創」をモットーに、今後のまちづくりを進めていきたいと考えている。



久保田 裕一
(そうぞう未来)

赤堀シャトルバスの延伸

質問 現在、カリビアンビーチバス停が終点となっている伊勢崎市の赤堀シャトルバスを新里駅方面に延伸することで、伊勢崎市内に通う学生にとって利便性が向上するとともに、新里町内における移動手段の確保や赤堀地区とのアクセス向上が期待されるが、延伸の可能性は。



カリビアンビーチバス停

民のニーズや必要性、費用対効果などを十分に研究していく必要があるものと考えている。

液体ミルクの備蓄

質問 災害時における乳幼児の栄養支援という観点において、液体ミルクは最終的なセーフティネットになり得る。災害発生時に必要な液体ミルクの備蓄量の計算方法を確立し、市として必要最低限の備蓄

をしておくべきと考えるが、当局の見解は。

答弁 延伸したときに考えられるメリットとしては、上電沿線から伊勢崎市までのアクセスが向上し、利便性の向上に繋がるものと考えている。広域的に都市機能を補完する取り組みであり、住

現時点において、最低備蓄数を算出していないが、内閣府や厚生労働省からの通達などを注視しながら検討し、対応したい。また、使い捨て哺乳瓶の備蓄についても検討している。



河原井 始 (クラブ21)

ひきこもり

質問

内閣府が行った「生活状況に関する調査」の具体的な方法は。

答弁

平成27年12月の調査は、全国の市区町村に居住する満

15歳から満39歳までの5000人を対象に198市区町村200地点で行われた。調査員が訪問留置き回収する方法で行われ、有効回収数は3115人で有効回収率は62.3%である。平成30年12月の調査は満40歳から満64歳までの5000人を対象にし、199市区町村200地点で行われ、有効回収数は3248人で有効回収率は65.0%である。



桐生市障害者基幹型相談室

質問

当市ではひきこもりの調査が行われているのか。

答弁

当市独自の調査は行っていない。

内閣府の調査から平成31年4月1日現在の当市人口で推測すると、趣味の用事の時だけ外出するような人を含めた広義のひきこもりは15歳から39歳までが380人、40歳から64歳までが536人と見込まれる。

質問

本人や家族が相談に行くことができない場合の対応は。

答弁

県のひきこもり支援センター及び障害者基幹型相談室では、電話などでの相談を受け付けている。また障害者基幹型相談室では相談の内容に応じて訪問することも可能であるので、相談窓口の周知に努めたい。



石 渡 宏 明 (創志会)

桐生の誇りの継承

質問

「桐生人としての誇り」を育むような具体的な分かりやすい計画はあるのか。

答弁

具体的な計画のひとつとして、今年3月に桐生市シティブランディング戦略を作成した。本戦略は、予備知識がなくても何を指すのか、どんなことをして

いくのか理解でき、桐生の「らしさ」や「持ち味」をまちの価値として、「知る」「共感する」「体験すること」で「桐生を感じる喜び」を大きくする運動を展開し、市民にとってより一層暮らしやすいまちになることや首都圏をはじめとして多くの人から選ばれることを目指している。本戦略に基づき、シティブランディングを推進することで市民の誇りを育むことに繋がるものと考えている。

質問

市の魅力を発信していく上での長所(武器)は。

答弁

本戦略では、市民にとっては当たり前、普通のことでも、市外の人にとっては「特別」なものがたくさんあるという例を挙げているほか、62の地域資源を附属資料として掲載している。また、例示以外のものを見つけ出すことも重要であり、今後、具体的な取り組みを展開する中では、これらの地域資源を単体、または組み合わせるなどして柔軟かつ効果的に活用することが重要だと考えている。



シティブランディング戦略



丹 羽 孝 志 (公明クラブ)

がん患者への支援

質問

がん患者の治療に伴う外見の変化をカバーするウィッグ(医療用かつら)、人工ボディー(胸部補整具)の購入費用の助成制度を近隣自治体では創設しているが、当市における創設の考えは。

答弁

補助金等の助成制度の創設については、今後、県内他市の実績などを参考に研究してみたい。

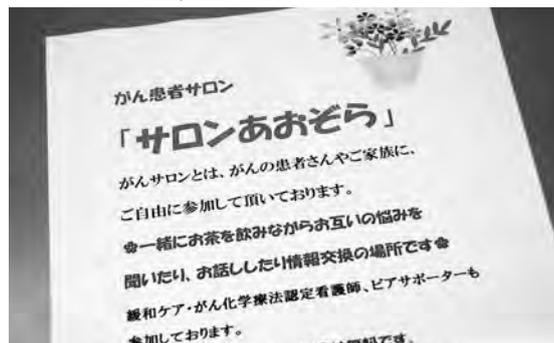
質問

がん患者に寄り添い、がん患者に生きる力を引き出させるがんサロン、がんピアサポーターを認知させるための取り組みを行っているか。

答弁

がん患者が抱える不安や悩みの解消について、がんにかかった人の経験は貴重で大変役に立つことから、

がん患者の治療がんと診断される人などに役立つ窓口として、群馬県健康福祉部保健予防課がん対策推進室のホームページと当市のホームページの連携は。



がん患者サロンのポスター

サロンが設置され、また、がんピアサポーターが県で養成され活動を行っていることは認識している。これらの情報をまとめた冊子「ぐんまの安心がんサポートブック」を健康づくり課の窓口や健康教育など保健事業の場で配布している。

質問

当市のホームページから、リンクを貼る対応を行った。

答弁

当市のホームページから、リンクを貼る対応を行った。



近藤 芽衣 (そうぞう未来)

がん治療等の支援策

質問 病気治療の影響に対する支援は、

外見の問題に限らず厚いフォロワーが必要と考える。がん患者の人数や生活状況を把握しているか。

答弁 当市のがん患者の現状について、治療中の人数や生活状況は把握していない。治療の影響に対する支援については、悩みや不安を抱える多くのがん患者に寄り添い、必要な情報を提供するとは大切なことと考えている。

県や医療関係機関からの関連情報の紹介など、相談者の立場に立った支援をしてまいりたい。

質問 胸の切除や抗がん剤の副作用で髪が抜けるなど、外見の変化に対して不向きや不自由さを感じ、胸部補整具やウィッグを使う

人もいる。がん治療等の影響による女性の見た目に対する支援策について当局の見解は。

答弁 ウィッグや胸部補整具を使用することは、がん治療を受けている人が悩みを減らし、より良い療養生活を送るため、また就労や社会参加につなげるため有効なことと理解している。県内でのがん患者ウィッグなどの購入助成については、令和元年度から高崎市、太田市の2市で実施されている。当市で補助金などによる支援を行うことについては、今後、県内他市の実績などを参考に研究していきたい。



工藤 英人 (創志会)

周遊観光コースの整備

質問 市長定例記者会見において、

桐生が岡公園と重伝建地区の連携整備について話が合ったが、北小學校横の横断歩道を木目調に掛け替えることについて見解は。

答弁 桐生が岡公園と重伝建地区の横断歩道橋を含めた連携整備については、「まちの活性化」や「賑わいの創出」「観光振興」など、様々な課題の解決に結びつくことと認識している。国の交付金を活用し、地域の方々に意見を伺い、具体的な整備計画を早急に進めていきたい。

質問 当市及び他市の防犯グッズの支給状況は。

答弁 当市では、寄附

いただいた安全

笛を全小学校の1年生に配付している。また、防犯ブザーについては、県内で9市が配付しているが、当市では配付していない。



安全笛

学校での防犯対策

質問 学校内の古い防犯カメラ入れ替えと通学路等への防犯カメラの設置拡大について。

答弁 古い防犯カメラ

入れ替えが必要の際には、画素数の高いものの導入を考えている。また、通学路などについては、市全体で考え、関係部門や警察などとも連携を図りながら、研究していきたい。



渡辺 恒 (日本共産党議員団)

公民館の充実

質問 高齢者などの涼める場所にもなっている西公民館の冷水機

が撤去され、現在、水が飲めない状況にあるが、今後、設置することについての見解は。

答弁 故障に伴い平成29年に撤去したが、利用者が少なくなっている現状や、設置や維持管理にかかる費用などを勘案すると、今後の設置は難しいと考えている。なお公民館利用者の熱中症対策としては、冷房設備を適切に使用いただき、水分補給で湯沸室を利用いただくことも可能であるので理解いただきたい。

質問 菱公民館の卓球台が老朽化しているが対応は。

答弁 今後、各公民

館の使用状況などを調査し、利用者の

意見も伺いながら公民館全体の予算の中で計画的な更新を検討したい。

吾妻公園の悠緑庵

質問 茶室の悠緑庵の屋根が老朽化しているが整備する予定はあるか。

答弁 指定管理者からは室内の雨漏りはないものの、かやぶき屋根の表面が傷んでいるとの報告は受けている。公園内の施設が全体的に老朽化しているため、優先順位を付け改修方法などを検討し、利用者に施設を長く利用していただけるよう対応していきたい。



吾妻公園の悠緑庵



正 男 辻 (そうぞう未来)

選挙の高齢者対策

質問 送迎してくれる人がいなければ投票に行けないような投票

答弁 選挙時にお問い合わせいただいているので、そのような人がいることは認識している。

質問 投票環境向上に向けた取り組みとして、車での送迎や移動投票所についての当局の見解は。また、県内他市町村の取り組みは。

答弁 当市は、有権者の高齢割合が高く今後、何らかの対策が必要であると認識している。また、県内他市町村の取り組みとしては、藤岡市、甘楽町、神流町、大泉町、上野村及び南牧村で有権者が投票所までの移

動手段として、使用する巡回タクシー費用を負担しており、富岡市及び沼田市が、投票所が遠い過疎地域において移動投票所を設置している。当市においても他市町村における取り組み事例を研究検討していきたいと考えている。

歩道のベンチ

質問 コロンバス通り、見来居通り、新川バラ園のベンチ改修計画は。

答弁 新川バラ園内のベンチ8基の修繕を7月中旬に予定しており、今後も計画的に実施していきたいと考えている。



歩道ベンチ



博 基 園 田 (創志会)

食の自立支援事業

質問 食の自立支援事業の概要は。

答弁 身体機能の低下などにより十分な調理を行うことが困難なひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯などを対象に、週2回食事をお届けし、安否確認や見守りを行っているものである。NPO法人などへの委託により事業を実施している。



配食サービス

と配食サービスの市民ニーズをどのように把握しているのか。

答弁 後期高齢者やひとり暮らしの高齢者が増加する中で、介護予防という観点から栄養バランスのとれた食事を促進することや、高齢者の見守りを推進することの必要性は高まっているものと考えている。今後、第8期高齢者保健福祉計画の策定に向け、現行の在宅高齢者福祉サービス全体の見直しを行っていくに当たり、食の自立支援事業に対する市民ニーズについて、民間事業者が提供する配食サービスの利用状況やニーズとあわせて調査してまいりたいと考えている。

人などへの委託により事業を実施している。

質問 配食サービスの利用状況は、年々減少傾向になっているが、高齢者の人々に食べる喜びを分かち合っていたいただきたいと考えている。この事業に対する潜在需要

◆国や県の支援員制度の活用
◆職員提案事業
◆その他の質問項目



規 英 飯 島 (無会派)

公共調達の適正化

質問 桐生石油商業協同組合は、自治体が公の契約を結ぶ相手方主体として適正なのか。

答弁 競争入札に参加するための必要な資格審査を受け、登録条件を満たしている団体であることから、適切な組合であると考えている。

質問 公共調達は、随意契約によらざるを得ない場合を除き、原則として一般競争入札による調達である。本市で石油製品全ての購入について、桐生石油商業協同組合と1者独占随意契約を結んでいるが、合理的な理由は。

答弁 桐生石油商業協同組合は、ガソリン等の燃料販売を行っている市内唯一の組合であり、店舗ごとに価格の異なるガソリン、軽油、灯油、重油

について、市内全地区

において、共通の単価で随時供給することなどが挙げられる。

質問 公用車及び公共施設で使用する石油製品の購入について、公共調達の原則に則り、速やかに一般競争入札への移行を行うべきと考えますが当局の見解は。

答弁 これまでも他の市況について、調査・研究を続けている中で、一部、競争への移行についても視野に入れ研究をしてきている。今後も他市の状況について、さらに調査・研究を続けていきたいと考えている。



桐生市役所



人見武男
(創志会)

市営住宅の入居条件

質問

市営住宅は、低所得者で住宅に困っている人々が安い家賃で入居できるように建設した住宅とあるが、単身者の入居条件には「申込時、60歳以上の人」という年齢制限が設けられている。群馬県は平成31年4月1日に年齢要件を撤廃した。当市も撤廃を考えているか。

答弁

60歳未満で、単身での入居の需要も増えており、公営住宅の本来の目的である低所得者の救済のためにも、単身者の入居基準である年齢要件の見直しを検討している。

質問

年齢要件の撤廃以外に入居条件の変更の予定はあるか。

答弁

現状、単身者が入居可能



市営住宅

な市営住宅の規格は、居室が2室以下の規模である住宅に限られているが、単身者が入居しやすいよう居室制限から面積要件などへの緩和を図ることを検討している。

質問

入居条件の緩和について、今後のスケジュールは。

答弁

現在、詳細について検討を進めている。また、次第早急に条例改正し、実施していきたいと考えている。

質問

令和元年10月1日施行を希望するが、当局の見解は。

答弁

可能な限り努力をしていきたいと考えている。



田島忠一
(そうぞう未来)

桐生が岡動物園

質問

新たに来園したミアキヤットはどのような展示を行っているのか。

答弁

旧イノシシ舎を改修して5月20日から展示を行っているが、鋭い爪を立て、少しでも爪がかかる場所があると登れてしまうため、施設を確認したところ不具合箇所を発見し、展示を休止している。今後は来園者に見やすい展示ができるよう整備し展示を再開したいと考えている。

質問

市ホームページに掲載しているブ



ミアキヤット

ログの「動物園よもやまばなし」と広報誌の「ZOO(ズー)っといっしょ」が現在更新されていない理由は。

答弁

職員が動物飼育の作業の間を利しながら工夫し作成、更新していたが、飼育担当者の配置変えに伴う、飼育作業効率の低下などもあり更新ができない状況である。今後は本来業務の動物飼育の支障とならないような手法などを研究し情報発信に努めていきたい。

質問

平成30年第3回定例会で動物の餌代の寄附に関する一般質問があったが、その後の対応は。

答弁

現在、他の動物園の事例について調査中であり、募金箱の安全性の確保、公金の管理体制、動物園予算に反映させる仕組みなどの課題について検討している。



山之内肇
(公明クラブ)

外出支援事業の拡充

質問

在宅高齢者等外出支援サービスなどの既存制度の整理や全体的な展開などにより、真に外出支援が必要な方々に対する施策の充実・拡充を検討していたきたいと考えているが、当局の見解は。

答弁

現在、地域包括ケアシステム構築検討委員会においても実施に向けていくつかの案の検討を行っている。今後



桐生市役所

は、「地区別懇談会」や第8期高齢者保健福祉計画の策定に向けたニーズ調査などを通じ、地域住民の意見を聞きながら引き続き検討していきたい。

公民連携の更なる推進

質問

真の公民連携、すなわち民間主導の公民連携の取り組みをさらに加速化、充実させるため、その取り組みを名実共に強力にサポートするための庁内組織・プロジェクトチームを早急に明確化させ、公民連携の推進体制を構築いた

答弁

プロジェクトチーム編成の必要性については、部署の垣根を越えて実現に向けて積極的に検討していきたい。

その他の質問項目

- ◆市民生活の実状に即した市営住宅の入居基準への改革
- ◆市民が利用しやすい新里デマンドタクシー事業への改革



関口直久
(日本共産党議員団)

高齢者講習について

質問 70歳以上の高齢者が運転免許証を更新する際の高齢者講習は市内何か所の会場で行っているのか。

答弁 桐生警察署及び桐生交通安全協会に確認したところ、市内2か所の自動車教習所で行っている。

質問 講習会場が市内2か所しかないことから、遠方の会場まで



高齢者講習の様子

講習を受けに行っているケースもある。講習会場を増やすことを桐生警察署などに要望していくことについて当局の見解は。

答弁 市が会場を用意するなど直接関与して講習会の会場や開催回数を増やすことはできないが、高齢者の利便性を図るという部分もあることから、桐生警察署や桐生交通安全協会に状況の改善についてお願いしていきたい。

タクシー券導入について

質問 当市におけるタクシー券導入についての考えは。

答弁 高齢化が進み免許証返納者が増加するなか、高齢者の移動手段を確保する上でも民間タクシーを活用した移動支援は重要な課題と捉えている。今後、高齢者の外出移動支援については様々な観点から支援のあり方を考える中で、タクシー券の導入についても一つの選択肢として捉え、検討してまいります。



歌代公司
(無会派)

おりひめバス路線見直し

質問 「新桐生〜桐生女子高線」の便数の見込みは。

答弁 おりひめバスの路線見直しについては、令和3年4月1日からの改正に向けて現在準備を進めている。統合により桐生女子高生の利用がなくなることを踏まえた場合、おりひめバス全路線の総合的な利便性向上を図る上では、本路線の減便や路線変更は考えていかなければならないものであるが、「新桐生〜桐生女子高線」は、新桐生駅から本町通りを経由し、JR桐生駅、重伝建地区、群馬大学を結ぶ、いわゆる市内幹線系統の役割も担っているため、それらを含め「おりひめバス運行事業検討委員会」の中で総合的に協議していくものと考えている。

桐生市史編さん

質問 令和3年は桐生市制施行100周年である。桐生市史の編さんが必要と考えるが当局の見解は。

答弁 市史編さんを行っている自治体を調査し、市史編さん方針、組織体制などについて調査をしている。また、令和元年度から総務課と図書館において定期的な打ち合わせを始めた。市制施行100周年は当市にとって大きな節目であるので、これを契機に市史編さんの準備に向けての検討はしていきたい。



桐生市史

人事案件

市議会は、次の人事案件2件に同意しました。

- | | | | | |
|-------|------|---------|------|------|
| 竹内一男氏 | 福島賢一 | 農業委員会委員 | 周藤雅彦 | 監査委員 |
|-------|------|---------|------|------|

各種委員

議会選出の各種委員などについて、次のとおりとなりました。
※選出依頼に基づき選出

◇桐生地域医療組合議会議員

議会の議員

- | | | |
|------|------|------|
| 渡辺恒 | 園田基博 | 人見武男 |
| 山之内肇 | 新井達夫 | 河原井始 |

議会の議員の選挙権を有するもの

- | | | | | | |
|---------|--------|--------|--------|------|----------|
| ふじえ 藤江氏 | あつし 篤氏 | すなが 須永 | みのる 實氏 | もり 森 | じゅさく 壽作氏 |
|---------|--------|--------|--------|------|----------|

◇群馬県後期高齢者医療広域連合議会議員

- 北川 久人

議案番号・議案		議員氏名														結果									
		石渡宏明	工藤英人	飯島英規	歌代公司	渡辺恒久	関口直久	園田基博	人見武男	近藤芽衣	久保田裕一	辻正男	田島忠一	丹羽孝志	山之内肇	佐藤幸雄	佐藤光好	北川久人	新井達夫	岡部純朗	河原井始	福島賢一	周藤雅彦		
市 長 提 出	議案第29号	消費税率等の引上げに伴う関係条例の整理に関する条例案	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第30号	桐生市手数料条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第31号	桐生市市税条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第32号	桐生市火災予防条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第33号	財産取得（分団用消防ポンプ自動車）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第34号	財産取得（高規格救急自動車及び高度救命処置用資機材）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第35号	桐生市市営住宅浜松町一丁目団地耐震及び各所改修工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第36号	桐生市介護保険条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第37号	桐生市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第38号	桐生市子どものための教育・保育の利用者負担額等に関する条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第39号	令和元年度桐生市一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第40号	令和元年度桐生市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第41号	令和元年度桐生市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第42号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
議案第43号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
議案第44号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
議員提出	議第5号議案	水質調査特別委員会設置に関する決議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議第6号議案	議会改革調査特別委員会設置に関する決議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議第7号議案	公共施設のあり方等調査特別委員会設置に関する決議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

特別委員会を設置

特別委員会設置に関する決議3案件が議員より提出され、それぞれ可決し、3つの特別委員会が設置されました。

- 水質調査特別委員会設置に関する決議案
- 議会改革調査特別委員会設置に関する決議案
- 公共施設のあり方等調査特別委員会設置に関する決議案

水質調査特別委員会

◎調査項目

- 1 波良瀬川及び桐生川並びに市内河川の環境・水質保全について
- 2 山元（古河）対策について

◎委員構成

委員長／佐藤 幸雄
副委員長／石渡 宏明
委員／関口 直久 田島 忠一
丹羽 孝志 岡部 純朗
河原井 始

議会改革調査特別委員会

◎調査項目

- 1 議会改革について

◎委員構成

委員長／園田 基博
副委員長／工藤 英人
委員／飯島 英規 歌代 公司
近藤 芽衣 辻 正男
周藤 雅彦

公共施設のあり方等調査特別委員会

◎調査項目

- 1 公共施設等の健全経営について
- 2 広域連携について

◎委員構成

委員長／人見 武男
副委員長／山之内 肇
委員／渡辺 恒 久保田 裕一
佐藤 光好 北川 久人
新井 達夫 福島 賢一

主な議案

○消費税率等の引上げに伴う関係条例の整理に関する条例案

概要

令和元年10月1日から消費税率及び地方消費税率が引上げられることに伴い、消費税の課税対象となる使用料、手数料等が規定されている関係条例について所要の改正を行うもの。なお、高校生以下の料金等を設定している施設の使用料については、子育ての観点から、高校生以下の料金を据え置くこととする。

▽施行期日 令和元年10月1日

○桐生市市営住宅浜松町一丁目団地耐震及び各所改修工事請負契約の締結について

概要

桐生市市営住宅浜松町一丁目団地は、昭和48年度に建設した鉄筋コンクリート造6階建ての住宅で、建築物の耐震改修の促進に関する法律に基づく耐震診断により耐震改修が必要な建物であることから、入居者の安全を確保するため、工事を実施するもの。

※主な工事内容

- ・耐震補強工事（外付け補強フレーム工事）一式
- ・外壁改修工事 一式
- ・屋上及びベランダ防水工事一式
- ・エレベーター改修工事1基

○桐生市介護保険条例の一部を改正する条例案

概要

※下表のとおり

介護保険法施行令の一部改正に伴い、令和元年10月の消費税率10%への引上げに合わせて、低所得者の第1号保険料の軽減を強化するため、所要の改正を行うもの。

▽施行期日 公布の日

○桐生市子どものための教育・保育の利用者負担額等に関する条例の一部を改正する条例案

概要

子ども・子育て支援法施行令の一部改正に伴い、幼稚園保育所、認定こども園等の利用者負担額の一部を無償化するもの。

- ① 3歳から5歳までの子ども
- ・利用者負担額を無償化する。

段階	対象者	第1号保険料の額（年額）	
		現行（H30年4月～）	改正案（H31年4月～）
第1段階	・生活保護受給者 ・世帯全員が市民税非課税で、老齢福祉年金受給者 ・世帯全員が市民税非課税で、前年の合計所得金額+課税年金収入額が80万円以下の人	35,600円	29,700円
第2段階	・世帯全員が市民税非課税で、前年の合計所得金額+課税年金収入額が80万円超120万円以下の人	55,400円	47,500円
第3段階	・世帯全員が市民税非課税で、上記以外の人	59,400円	57,400円

（第4段階～第14段階は軽減なし）

- ② 0歳から2歳までの子ども
- ・住民税非課税世帯の子どもの利用者負担額を無償化する。

▽施行期日 令和元年10月1日

令和元年度桐生市一般会計補正予算（第1号）

概要

歳入歳出予算について、歳入歳出それぞれ5億3,792万円（内訳：肉付補正額2億5,170万円、その他補正額2億8,622万円）を増額し、予算総額を452億8,792万円としたもの。

※市長選挙の関係から当初予算が、最低限必要な経費を盛り込んだ「骨格予算」として編成されていたため、今回の補正予算では“政策的判断が必要な新規事業等”を加えた、「肉付け補正予算」として計上されました。



子ども食堂の様子

一般会計の補正予算

歳出予算の主な肉付け補正内容

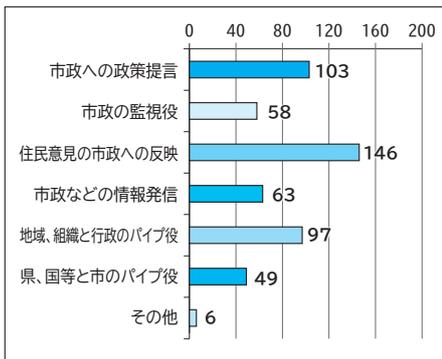
- 民生費社会福祉総務費
子どもの居場所づくり応援事業…40万円の増額（子ども居場所づくり応援補助金）
- 土木費建築指導費
耐震改修促進事業…300万円増額（危険ブロック塀等撤去支援事業補助金）
- 消防費非常備消防費
消防団運営事業…40万円増額（消防団運転免許取得補助金）
- 教育費学校管理費
学校施設改修事業…2,773万1,000円増額（桜木中学校施設改修工事費）
- 商工費観光費
観光施設運営事業…283万円追加（物産販売等業務委託料等）
- 土木費住宅対策費
移住支援事業…1,120万円追加（移住支援補助金）
- 教育費事務局費
学校集金システム事業…1,089万円追加（システム導入委託料）
- 教育費文化財保護費
重伝建公開施設整備事業…871万2,000円の増額（設計業務等委託料）

議会市民アンケートの実施結果

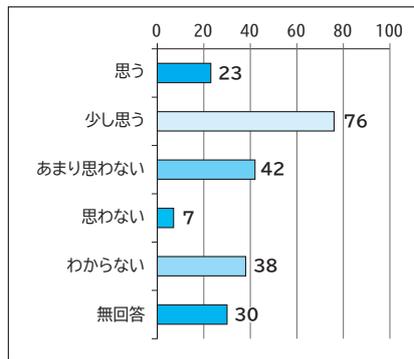
桐生市議会では、市民の皆さまにとって一番身近な頼れる議会をモットーに、「桐生市議会に関するアンケート」、「桐生市議会傍聴に関するアンケート」を作成し、平成29年12月から1年間、本会議の傍聴者や議会報告会・意見交換会等の参加者を対象に実施させていただきました。アンケートの結果はホームページで公開していますのでご覧ください。

※アンケート結果の項目の一部を抜粋したものです

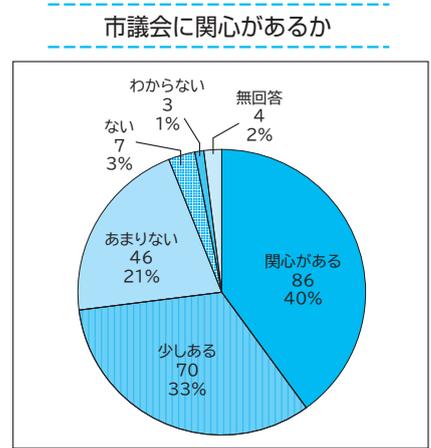
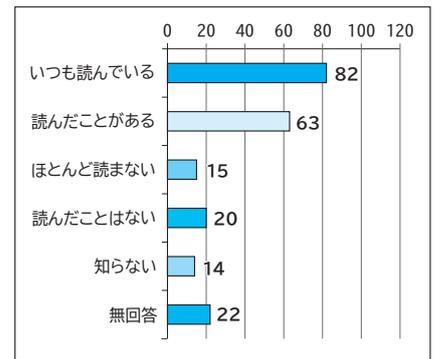
市議会議員の役割で重要と思うこと(※複数回答可)



住民の意見が市議会に反映されているか?



きりゅう市議会だよりについて



平成30年度政務活動費収支報告書

政務活動費は、地方議会の活性化や議員の調査研究その他の活動基盤の充実等を図る観点から、これらの活動に必要な経費の一部を助成するものです。

当市では、桐生市議会議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、議会における会派または無会派議員に対し、議員一人あたり年額380,000円を半期(4月、10月)ごとに交付しています。

収支報告書には、原則、1円以上の支出に対し領収書の添付を義務付けており、年度ごとに精算しています。支出額が交付額に満たない場合には、その残余额を返還しています。

単位：円

交付額	会派及び無会派議員名	創志会	そうぞう未来	クラブ21	公明クラブ	日本共産党議員団	森山享大	福島賢一	飯島英規	合計
		会派及び無会派議員名	6人	5人	3人	2人	2人	1人	1人	1人
4月～9月分		1,203,333	1,013,333	570,000	380,000	380,000	126,666	126,666	190,000	3,989,998
10月～3月分		1,140,000	950,000	570,000	380,000	380,000	190,000	190,000	190,000	3,990,000
合計		2,343,333	1,963,333	1,140,000	760,000	760,000	316,666	316,666	380,000	7,979,998

※伏木康雄議員は政務活動費の交付申請をしていません。

単位：円

支出額	会派及び無会派議員名	創志会	そうぞう未来	クラブ21	公明クラブ	日本共産党議員団	森山享大	福島賢一	飯島英規	合計
	研究研修費		42,000	40,000	366,770	153,000	104,300	0	7,000	0
調査旅費		0	0	0	0	0	0	0	0	0
資料作成費		1,468,976	410,877	203,241	27,609	209,292	85,747	9,226	0	2,414,968
資料購入費		501,528	385,390	276,042	298,794	125,441	105,891	79,097	0	1,772,183
広報費		357,442	945,520	320,180	229,414	320,886	0	121,500	0	2,294,942
広聴費		0	95,330	0	0	0	0	72,500	0	167,830
人件費		0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の経費		0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		2,369,946	1,877,117	1,166,233	708,817	759,919	191,638	289,323	0	7,362,993

※この表は、24期議員(任期：平成27年5月2日から令和元年5月1日)に交付された、平成30年4月分から平成31年3月分までの12ヶ月分を集計しています。
※支出額が交付額を上回る場合には、その差額は会派での負担となります。

表彰されました

6月11日に開催された「第95回全国市議会議長会定期総会」において、岡部純朗議員が、議員として20年以上その職にある者として特別表彰を受賞されました。



議員の暑中見舞状・寄附などは法律で禁止されています。

公職選挙法により、議員は次のことを禁止されています。市民の皆様のご理解をお願いします。

- ◎ 暑中見舞状などのあいさつ状を出すこと。
- ◎ 寄附をすること。
- ◎ 本人が出席しない慶弔に祝儀や香典を出すこと。

活動開始! 議会モニター

昨年度、試行的に導入しておりました桐生市議会モニター制度を、今年度6月から本格稼働いたしました。今回は、高校生を含む12人の市民にモニターをお引き受けいただいています。桐生市議会の活動や桐生市のまちづくりなどについて、モニターからいただくご意見・ご提言を議会運営に反映させることにより、議会機能の充実強化を図っていききたいと思います。



ごあいさつ

副議長を拝命しました。この間の新人議員の動向を見ますと、各々が一生懸命議員としての立場を考え、市民の皆様の負託に応える活動をしていました。今回、4名の新人議員が一般質問を行いました。各部局長の答弁をいただきましたが、各部局長の答弁の成長と活躍に期待が膨らみました。荒木新市長と議会が一体となり、桐生市の将来を見据えた「新生桐生」を目指し頑張っていく決意をしたところであります。



岡部 純朗 副議長

市民の皆さまにおかれましては、平素より議会活動に関しまして、ご理解とご支援をいただいておりますことに、心より御礼を申し上げます。4月に行われた統一地方選により、議員の顔ぶれも変わり、各議員の所属委員会なども決定をし、無事、令和元年第1回臨時会、第2回定例会を終了することができました。これから議員22名と議会事務局一丸となって市政発展のため専心努力を傾注して参る所存です。今後ともご支援をよろしくお願いいたします。



北川 久人 議長

桐生市議会

検索

<http://www.city.kiryu.lg.jp/shigikai/>



LINE



フェイスブック



ツイッター